

若 鷹

笑顔であいさつ日本一

福山市立鷹取中学校だより
2023年(令和5年)4月6日



“新学期のスタートにあたって！”

(始業式式辞より)

春休みが終わり、新年度が今日から始まりました。みなさん、進級おめでとうございます。

みなさんは、それぞれ新2年生、新3年生です。きっと今朝は、希望を胸に登校してきたことと思います。

2年生は、明日の入学式で1年生を迎えると、先輩として1年生を指導する立場にあります。先輩が頑張っていないと1年生はついてきてくれません。でも逆に、先輩が勉強や部活、学校行事等で頑張っていれば、「あんな先輩になりたい」「先輩のように頑張ろう」と一生懸命についてきてくれます。1年生の見本となる先輩になってください。

3年生は、1年生や2年生の見本になる事はもちろんのこと、今年度は、自分の夢の実現のために、自分の進路に向けて努力をしていく必要があります。

では、まず何をしていかなければいけないのかというと、目の前にある授業、提出物、テストへ向けての勉強など当たり前のことをきっちりしていくことです。

来週は実力テストがありますが、試験勉強はできているでしょうか。無解答ゼロになるように、すべて解答欄がうまるように最後まで努力する癖をつけてください。試験勉強とは、例えば宿題のワークをうめて終わりではありません。そこから間違ったところをできるまで繰り返し勉強して初めて試験勉強です。急に結果は出ないかもしれませんが、「努力は裏切りません」目の前にあることを一生懸命してみてください。

新年度を迎えて、気持ちが新たな時に、皆さんに2点お話をします。1点目は「新たなことや自分のできていないこと、苦手なこと」に挑戦してください。人は、好きなことだけをしている方が楽です。でも、苦手なことや嫌いなこと、めんどくさいことから逃げずに挑戦することで、今まで感じられなかった達成感を感じ、人は成長します。たとえ失敗しても、その挑戦から学ぶことがたくさんあります。何もしないで文句だけを言う人にだけはならないでください。皆さんには多くの可能性があり、誰でもやろうと思えば大抵

のことができます。最初から「できない」とか「やらない」というのでは何も始まりません。委員会や行事のリーダー、班長や英検などの検定など、何でも構いません。新たなことに挑戦してください。

2点目は、来週から昼休みと放課後を利用して校長面談をできれば全校の生徒としたいと考えています。まずは、3年生から一人ずつしていきます。公立高校の入試にも自己表現が入ってきていることは皆さんも知っていると思います。自分を表現することはとても大切なことです。5分以内で自分の頑張っていること等を語れるようにしておいてください。

新しいスタートにあたり、本校のよき伝統とこれまでの取組を大切にしながら、「何ができるか」「どうしたらできるか」を生徒のみなさんと教職員とが、しっかりと考えて教育活動に取り組んでいきたいと考えています。生徒のみなさんの頑張りを期待しています。

明日は、入学式があります。ぜひ鷹取中学校の先輩として、1年生に、「鷹取中学校に入学してよかった」と思わせる姿を見せてください。

保護者の皆さま、地域の皆さま、今年度も始まりましたが、生徒が生き生きと活動できる学校を目指し、教職員が一丸となり、しっかりと教育活動を進めていきたいと考えております。今後ともご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



“よろしくお願ひいたします” ～新転任教職員の紹介～

2023年度(令和5年度)教職員人事異動によりまして、この度、10名の者が本校に就任致しました。ご紹介いたします。

前田むつみ(校長)	元福山市立精華中学校
中野和久(国語)	元福山市立駅家中学校
山中友輔(数学)	新規採用
長沼裕美(理科)	元福山市立向丘中学校
赤島翔太(数学)	元福山市立済美中学校
石井あゆみ(音楽)	元福山市立至誠中学校
亀井野亜(英語)	元福山市立至誠中学校
中尾千春(養護教諭)	元福山市立城東中学校
岡田紀雄(拠点校指導教員)	元福山市立駅家南中学校
松浦亜希子(看護介助員)	元福山市立箕島小学校